

令和7年度 医療機関で受ける子宮頸がん検診のお知らせ

子宮頸がんは、女性のがんの中でかかる人が比較的多いがんで、特に30～40歳代で近年増加傾向にあります。初期のがんは自覚症状がないため、検診を受けることが非常に大切です。

1. 対象者　　日南市に住民票がある20歳以上の方【令和8年3月31日現在】

※2年に1回の検診です。昨年度受診された方は受診できません。
(ただし、クーポン券対象者は除く)

※転出された方は日南市の検診を受診できません。転出先の市町村にお問い合わせください。

2. 検診期間　5月19日（月）～11月21日（金）

3. 持っていくもの：受診票、検診料金、保険証

健康手帳（健康増進課および北郷・南郷地域振興センターで交付（無料）します。）

年齢区分	検診料金
20～69歳	1,200円
70歳以上	
65歳以上で後期高齢者医療保険に加入されている方（※1）	400円
生活保護受給者（※2）	無料

※1 保険証を受付で提示してください。

※2 生活保護証明書を受付で提示してください。

4. 指定医療機関

医療機関	産婦人科 たなかクリニック
電話番号	23-1551
実施曜日	月～金
実施時間	8:30～10:30 14:00～16:00 ※水曜日の午後は実施しない
予約の有無	予約不要

月経と重ならない日に行きましょう。
スカートで行くのがおススメです。
検査は数分ですぐ終わります。
痛みも少ないので！



5. 検診内容：問診、視診、内診、細胞診

細胞診：子宮の入り口（頸部）の細胞をヘラやブラシでこすってとり、異常な細胞がないかどうか顕微鏡で調べる検査です。

細胞診による子宮頸がん検診を受診することによって、子宮頸がんにかかったり、死亡する率を減少させることができます。科学的に証明されています。全ての検診にはデメリットがあり、1回の検診で全てのがんを必ず見つけられるわけがないことや、がんがなくても要精密検査の結果が出る場合があります。

推奨している受診年齢や受診間隔を守らないと検診のデメリットが大きくなる可能性があります。早期発見・治療のため20歳以上の女性は必ず2年に1回受診しましょう。ただし、自覚症状（月経以外の出血、不規則月経など）のある方は検診を待たずに医療機関を受診しましょう。



6. 結果について

検診を受けた病院で結果を聞きます。結果は必ず聞きに行きましょう。
精密検査が必要な方は必ず早めに検査を受けましょう。

精密検査について

精密検査では、コルポ診（拡大鏡の検査）・組織診・細胞診・HPV検査などをその方の状況に応じて組み合わせて実施します。また、精密検査の結果は検診の精度管理のために、市・検診機関・精密医療機関で共有します。

7. 市から受診希望者の方へ大切なお願い

毎年、市の子宮頸がん検診は、受診される方が10月に集中します。
市内の産婦人科は1院のみです。医療は地域の限りある資源です。
検診期間は5月末～11月中旬ですが、早めの受診にご協力をお願いします。

昨年度は6・10月が多く、
7・8月が少ない

◆令和6年度の月別の受診者数

実施月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
受診者数	51名	117名	70名	60名	99名	114名	73名	584名

8. レディース検診（検診車）のご案内（※予約制・定員になり次第締切）

子宮頸がん検診と乳がん検診の2つの検診を同日に受診できるレディース検診を実施します。この検診は、検診車で受ける検診になりますので、あらためて予約が必要です。（※今回郵送した受診票では受診できません。）詳細は別紙「日南市セット検診・レディース検診のご案内」をご覧ください。

（問い合わせ）日南市 健康増進課 電話31-1129